

作成日：2022年1月12日

# 『2019年1月から2021年6月の間で当院にて糖尿病黄斑浮腫症に 対する治療を受けた方へ』

## ー医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願いー

臨床研究課題名：COVID-19のパンデミックによる糖尿病黄斑浮腫に対する診断および薬物治療への影響に関する多機関共同研究

### ① この研究を計画した背景・目的

COVID-19の感染拡大による眼科医の意識および糖尿病黄斑浮腫に対する診断、治療への影響を明らかにし、今後のよりよい眼科診療における医療体制の構築に役立てることを目的としています。

### ② この研究の方法

この試験は、聖マリアンナ医科大学および今回の研究機関として登録されている他施設と共同で行われる観察研究です。

・対象者：2019年1月1日から2021年6月30日までの期間に研究機関において、糖尿病黄斑浮腫に対してアフリベルセプト、ラニズマブ、マキュエイドを硝子体内注射された方です。

・使用する情報：治療を受けられた方の人数（月別）

・検討方法：新型コロナウイルス発生前(2019年1月1日～2020年12月31日)の糖尿病黄斑浮腫に対するアフリベルセプト、ラニズマブ、トリアムシノロンアセトニド硝子体内注射数をベースラインとして、新型コロナウイルス発生後(2020年1月1日～2021年6月30日)のベースラインと同月の硝子体内注射件数の増減と各月の新型コロナウイルス新規感染者数との関連を検討します。

### ③ 研究機関名および研究責任者名

#### 【研究組織】

#### 1. 研究代表機関および研究代表者

福井大学医学部附属病院 眼科  
医員 小森 涼平

#### 2. 共同研究機関およびその研究責任者

三重大学 眼科 松原央  
信州大学 眼科 平野隆雄  
徳島大学 眼科 三田村佳典  
市立札幌病院 眼科 今泉寛子

神戸大学 眼科 楠原 仙太郎  
筑波大学 眼科 村上智哉  
防衛医科大学 眼科 竹内大  
奈良県立医科大学 眼科 上田哲生  
東北大学 眼科 國方彦志  
長崎大学 眼科 築城英子  
東京女子医科大学 糖尿病眼科 北野滋彦  
**聖マリアンナ医科大学 眼科 重城達哉**  
鹿児島大学 眼科 寺崎寛人  
ツカザキ病院 眼科 永里大祐  
北海道大学 眼科 野田航介  
香川大学 眼科 鈴間潔  
群馬大学 眼科 永井和樹  
久留米大学 眼科 吉田茂生  
名古屋市立大学 眼科 野崎実穂  
東京医科大学八王子医療センター 眼科 野間英孝  
大阪医科薬科大学 眼科 喜田照代  
杏林大学 眼科 井上真

④ この研究に参加しなくても不利益を受けることはありません。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は末尾の連絡先までお問い合わせください。研究への協力を希望しない場合でも不利益は生じません。

⑤ あなたの個人情報等に係わる内容は保護されます。

試験を通じて得られたあなたに係わる記録が学術雑誌や学会で発表されることがあります。しかし診療情報等は匿名化した番号で管理されるため、得られたデータが報告書などであなたのデータであると特定されることはありませんので、あなたの個人情報に係わる情報（住所・氏名・電話番号など）は保護されます。

⑥ この研究は必要な手続きを経て実施しています。

本研究は、聖マリアンナ医科大学内の生命倫理委員会（臨床試験部会）において、倫理性や科学性が十分であるかどうかの審査を受け、学長より実施することが承認されています。またこの委員会では、この試験が適正に実施されているか継続して審査を行います。

⑦ 本研究について詳しい情報が欲しい場合の連絡先

この臨床研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究にあなたご自身のデータを使用されることを希望されない方は、ご連絡ください。

聖マリアンナ医科大学病院  
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1  
所属・担当者名：眼科 担当:重城達哉  
Tel: 044-977-8111（平日9~17時）